

第7回浜松市沿岸域防潮堤整備推進協議会

報告事項

- ①景観デザイン検討委員会の検討内容
- ②阿蔵山の土砂搬出状況

平成26年12月9日

浜松市土木部道路課

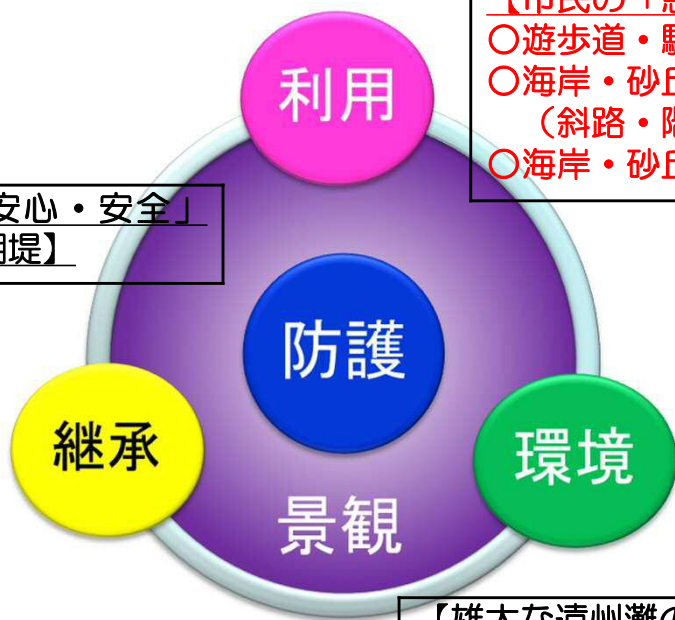
防潮堤完成後の利活用等を検討しています。

【浜松市沿岸域防潮堤整備に係る景観デザイン検討委員会】

委員構成	10名(学識者3名、地元3名、行政4名)
委員長	浜松信用金庫理事長・御室健一郎氏
開催回数	3回(H25.10.18～)

【浜松市沿岸域防潮堤整備に係る景観デザインの基本方針】

5つの分野を対象に利用と保全の調和したメリハリのある
長大な公園空間としてデザイン



【市民の「憩いの場」としての防潮堤】

- 遊歩道・駐車場・展望台の設置
- 海岸・砂丘へのエントリー通路の確保(斜路・階段等)
- 海岸・砂丘の保全

【市民の「安心・安全」のための防潮堤】

【雄大な遠州灘の景観に配慮した防潮堤】

- 景観に適した松を中心とした植栽と維持



風揚げ



駐車場



釣り



サーフィン

(1) 防風林内の道路及び陸から海への通り道が分断



(2) 凧揚げ会場等への影響



※防潮堤計画線は、微調整の可能性があります。



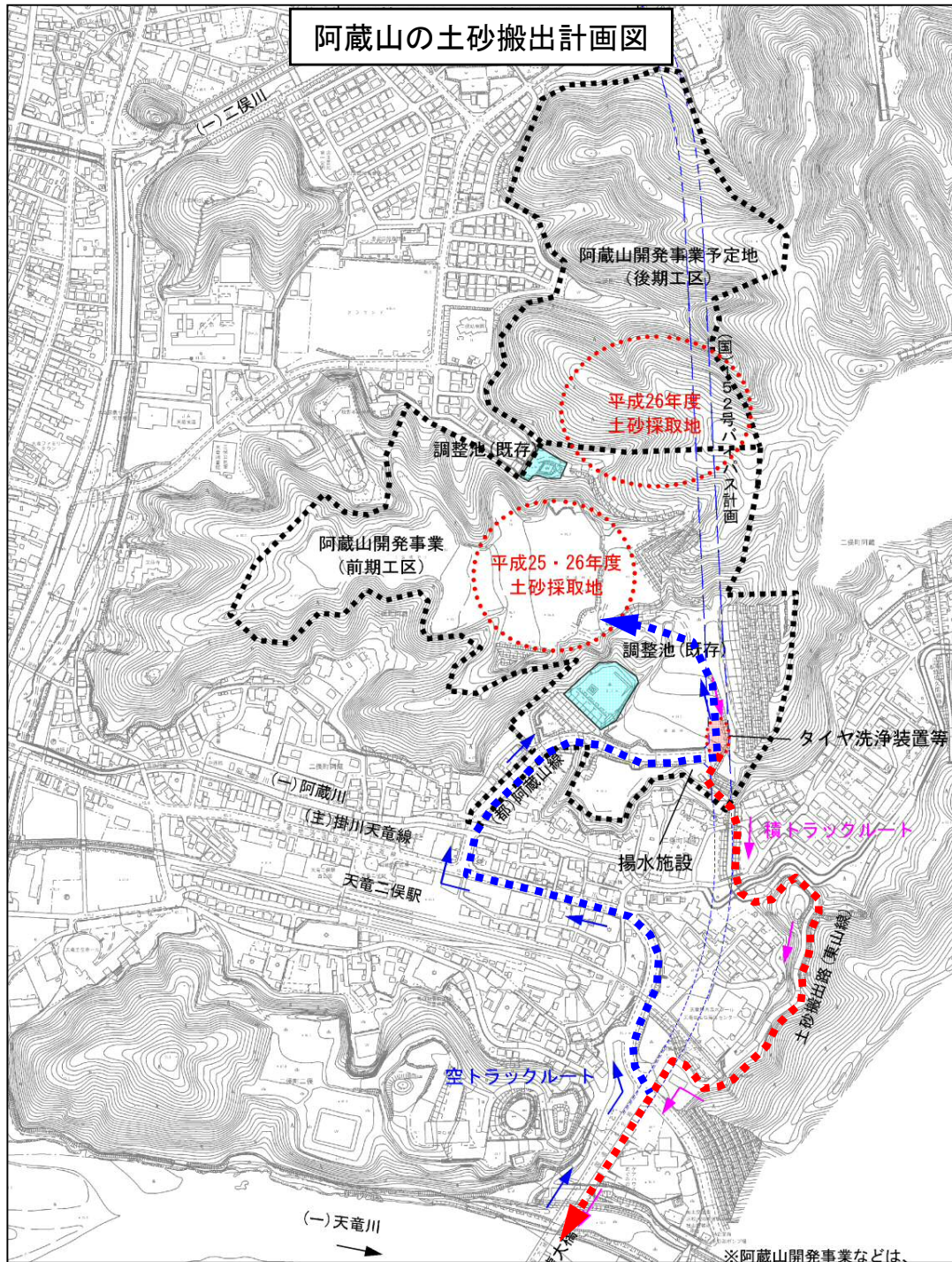
○交通安全基本対策

- ・ダンプトラックには運転席正面、ドア両側及び背面にプレートを掲示する
- ・往路・復路とも、運搬経路を厳守する
- ・通学路の横断箇所には、原則として午後1時から最終のダンプトラックが通過するまでの間、安全誘導員を配置する。また、交通安全上必要な箇所には、安全誘導員を配置する

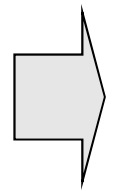
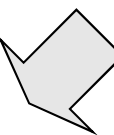
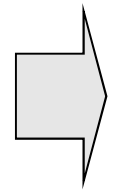
○防潮堤PR

- ・防潮堤整備事業のPRや交通安全啓発のため、ダンプトラック正面に(通称)「バスマスク」を掲げる

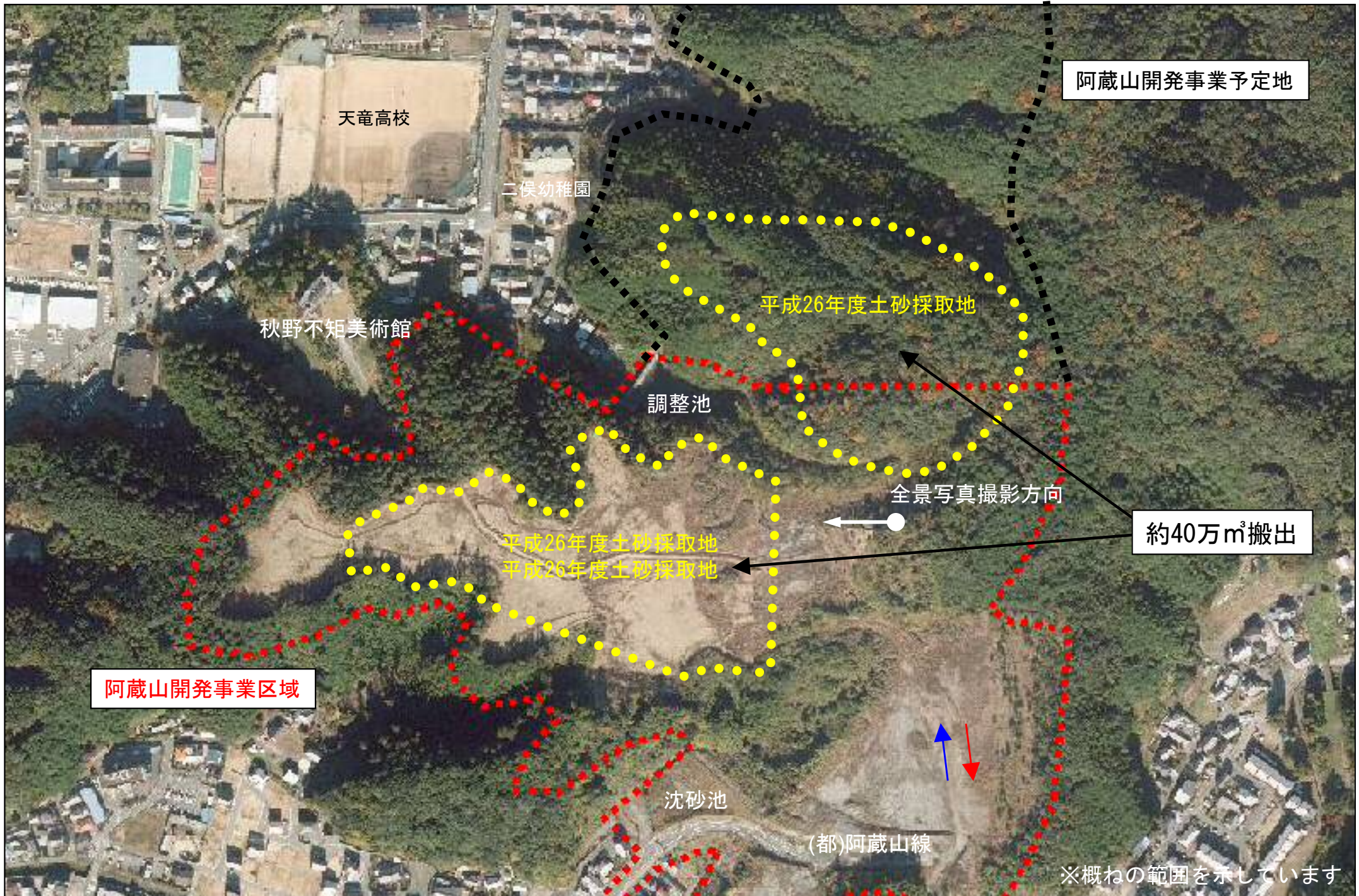




土砂搬出の流れ



土砂搬出状況



① H25年 9月末



② H26年11月末



報告事項

③植栽関連の市民参画等の状況報告

平成26年12月9日

浜松市産業部農林業振興課

■市民参加が可能な植栽エリア（陸側、H27年4～5月時点）

- ・1～4工区で、それぞれ約200mずつで植栽可能に。
- ・市民参加のモデル植栽に位置付け、試験的に実施。
- ・H27秋以降から本格植栽を実施。

■植栽パターン（マツ林の幅で異なる）

A（幅狭い）／クロマツ、シャリンバイ等

B（幅広い）／クロマツ、シャリンバイ等 + 広葉樹

■募集

広報はままつ9月号にて、来春分の一次募集を実施 ⇒ 今後も呼びかける

■応募状況

5団体から応募（3企業、2団体）

⇒今後も随時受け付ける

◎植栽パターン一覧

	海側	陸側	
		Aパターン （幅狭い）	Bパターン （幅広い）
上段	トベラ・マサキ・シャリンバイ クロマツ ＜公共工事＞	トベラ・マサキ・シャリンバイ ＜公共工事＞	
中段		クロマツ ＜募集＞	クロマツ ＜募集＞
下段		クロマツ ＜募集＞	広葉樹 ＜募集＞